

委員から提案された内容を、項目ごとにとりまとめた内容

<図書館運営の理念>

委員からの提案内容


- すべての人々が知りたい情報や新しい文化にふれることのできる **情報**センターとなる
- 市民を育てる図書館 また、市民が育てる図書館
- 市民の知と学びと地域を支える **情報拠点** としての図書館
- 誰もが気持ちよく活用できる魅力ある 図書館
- 市民への知と情報の発信源
- 心豊かな佐渡ひとづくり
- すべての人がいつでも利用できる 図書館
- 本を仲立ちに世代を超えた交流により豊かな人格を育む
- 人が集まり・語る未来のアクティブな 図書館を目指して
- 誰もが、いつでも、どこでも 学べ、豊かな感性をはぐくみ、生きる喜びを味わう
- グローバル化で様々な情報があふれている、自らの人生を心想事成にすると共に、一人一人が主体的に判断できるよう **知識や情報** を提供する文化の核、社会教育活動の核としての **拠点**

※ 参考 佐渡市教育振興基本計画

基本理念 明日の佐渡を創る人、世界に羽ばたく人の育成
～一人一人の自己実現を目指した教育の推進～

○佐渡市教育振興基本計画にある基本理念

『明日の佐渡を創る人』 … 表現に近い部分を 

『世界に羽ばたく人の育成』 … 表現に近い部分を 

佐渡市の教育振興計画にある理念と委員から提案のあった理念を掛け合わせた内容とした。

図書館運営理念（案）

『人づくりを支え、情報と地域の知の拠点として創造する図書館』

<佐渡市の目指す図書館像>

委員からの提案内容を各项目的に取りまとめた内容

【委員からの提案内容】

I 子ども、親子、学校図書館等

- 子どもたちの読書習慣の育成と強化
- 子どもたちの読書環境を大切にする図書館
- 島の宝である子供達が本に出会い、心豊かに成長し、学ぶための読書活動の推進
- 子供たちが読書に親しむ環境づくりを推進します
- 親子でゆっくりとした時間を過ごせる図書館
- 佐渡古来の純朴でしなやかな精神を持った佐渡っ子づくりの拠点
- 子どもの学び、成長を支援する
- 子どもが本に親しむための機会の提供に努める。
- 学校図書館の活動の充実を支援する。

II 環境整備（施設整備）と利用しやすさ等

- 島内、だれもが利用しやすい情報センターとしての役割
- 学びと情報の拠点となる図書館
- 利用者が一日中、心地よくいられる図書館
- 生活が潤い、利用しやすい図書館
- いつでもどこでも図書資料を利用できる活動の拠点
- サービスを支える基盤を整備する
- 施設の補修や機器の更新を適時に行う。
- 職員の専門性を高めるため継続的な研修を行う。
- 調べ物に役立つ環境を整備する。

III 郷土資料等の情報収集、保存、活用等

- 伝統や文化、最近の情報等の資料の充実
- 郷土の歴史や文化を大切にする図書館
- 地域の伝統・文化を継承する図書館
- 郷土の歴史や文化を保存・活用します
- 利用者の期待に応える蔵書・情報源を構築する
- 魅力的な蔵書、郷土資料の収集・保存、情報源を構築する。
- 行政資料を積極的に収集・保存する。

Ⅳ 資料の充実、育み、成長、支援等

- 市民の読書活動の充実した支援
- 利用者と資料の確かな出会いを保証する
- あらゆる世代の利用者の知識欲・向上心を満足させる
- 誰もが使いやすく、市民と共に歩む図書館
- 市民が心豊かに成長できる図書館
- ところ豊かな佐渡びとづくりの拠点
- 過去・現在・未来を考える力を強化する知の拠点
- 読書や学習活動を推進し、知る楽しみ・学ぶ喜びを支えます

Ⅴ サービスの提供、サービスの充実、情報発信等

- 効率的で効果的なサービスを提供する図書館
- ITとの連携
- 図書館利用困難な市民に利用しやすい環境づくりを進めます
- 資料提供や情報の収集、発信を通じて生涯学習を支援する
- 資料を提供するための機能を高める。
- 情報発信を積極的に行う。
- 市民の誰もが平等に利用できるような環境を整備する
- 分館の環境を整え、サービスの充実を図る。

以上の内容から、関連した内容に取りまとめ、5の柱を目指す図書館像とする。

Ⅰ 次世代を担う子どもの親しむ環境づくりと学び成長を支援する図書館

Ⅱ 「いつでも・どこでも・だれでも」利用しやすい活動の拠点となる図書館

Ⅲ 佐渡の宝（文化・歴史）を収集・保存・継承し、資料の充実した魅力ある図書館

Ⅳ 生涯学習の支援と市民参画・協働を推進し、市民と共に歩み愛される図書館

Ⅴ 積極的な情報発信と市民要求・課題解決を支援する機能的なサービスを行う図書館

<今後の取組方向>

I 次世代を担う子どもの親しむ環境づくりと学び成長を支援する図書館

【委員からの提案内容】

- 島の宝である子供達が本に出会い、心豊かに成長し、学ぶための読書活動の推進
- 子供達と本との身近な出会いを助けるため、読み聞かせなどの機会を増やし、内容を充実させる
- 外国人や障害者の方が利用しやすい環境作り
- 親子で参加できるイベント開催
- ボランティアの協力
- 佐渡っ子の読書環境整備
- 高齢者・障がい者・乳幼児などに優しい環境とサービスの充実
- 読書活動を支えるボランティアの育成と支援
- 子どもの読書活動の推進を図ります。
- 読み聞かせ活動への支援を行います。
- 学校図書館支援に努めたり、職場体験などに積極的に協力したりします。
- 視聴覚資料として、中央図書館で DVD を購入し、分館で名作映画の鑑賞会をするなど、図書館の入口を多く企画する
- 少子高齢化が進んでおり、移動図書館車を活用したり、学校図書館が地域の人に開放されたりするとよい。
- 親子でくつろげる図書館、図書館は静かにしないといけないが、親が子に読み聞かせをするなど多少声を出しても OK な図書館があると良い。親と子のセットでお勧めの本などがあってもよい。
- 憩える場所。集えるところ。小さい子が遊べるところが隣接されているなど。本に触れるきっかけづくりとなる。

上記を取りまとめた『取組方法』

- ◎ 読み聞かせ、おはなし会等の行事を通じて子どもに対する読書支援を行う。
- ◎ ブックファースト事業の実施を行ない、幼児から本に触れるきっかけづくりを推進していく。
- ◎ 学校図書館の一層の充実のため、学校司書及び学校図書館関係者との連携を密にし、蔵書の充実・体制整備を図り、子どもたちがより多くの本に触れ、児童・生徒にとって身近な図書館になるよう取組を行う。
- ◎ 課題解決型の職場体験等の積極的な受け入れを行ない、子どもたちに働くことに対する意識を高めると同時に、図書館に関心をもってもらい、図書館の活用方法を身に付けるように取り組む。
- ◎ 第二次・第三次の佐渡市子ども読書活動推進計画に基づく、子ども読書活動の推進を行う。
- ◎ 子どもたちの表現力や創造力を高めるため、本との出会いや感動を通じた読書体験型のイベントを企画する。
- ◎ 子どもの知識を深め、豊かな感性を磨き、創造力を豊かに発展させることができる資料収集を行う。
- ◎ 青少年層（ヤングアダルト）への読書支援をより一層行うため、「生きる力」となる本と出会えるサービスの展開や、学習の場の提供のため読書環境整備を行っていく。

Ⅱ 「いつでも・どこでも・だれでも」利用しやすい活動の拠点となる図書館

【委員からの提案内容】

- 市民がより利用したくなる施設整備
- 蔵書の充実(買い直し、新分野の雑誌購入等子どもにとっては学校図書室を超える魅力を)
- カフェの併設等 魅力的な施設整備
- 資料の企画展開催(学校のカリキュラムに含わせてもらえると見学地点にできて嬉しい)
- 外国人や障害者の方が利用しやすい環境作り
- 誰もが利用しやすい読書環境の確保
- 障害者サービスの充実
- 地域の拠点となる分室の読書環境・施設・サービスの充実
- 図書館施設・設備の充実
- 中央図書館の抜本的な充実整備と分館連携
- 市民参加型の協力体制整備
- 市民との協議による図書館運営を推進し、地域コミュニティの活性化に努める
- 高齢者・障がい者・乳幼児などに優しい環境とサービスの充実
- ご高齢の方たちと若い人たちとの交流の場としての図書館
(独居老人の孤独感からの解消。核家族化が進む中での年長者に対するいたわりや思いやりの心を育てる。)
- 必要な本や情報などを利用しやすい環境を整えます。
- お話コーナー、講座室、学習室などの市民への開放に努めます。
- 読書を愛する市民が集い、交流する場の提供を図ります。
- 現在の図書館サービスのポイントである分館・分室を生かしつつ、中央図書館を充実するとともに、分館・分室はそれぞれの特色を持たせ、地域に密着した存在感のある施設とする
- 利用者の拡充に努めるとともに、『一日中図書館』のようなキャッチフレーズで飲食可能な市民の交流の場としてのスペースを確保する
- 「ついで」に利用できる図書館、買い物の「ついで」に立ち寄れる、何かとタイアップするとよい。
- 少子高齢化が進んでおり、移動図書館車を活用したり、学校図書館が地域の人に開放されたりするとよい。
- いろいろな年代の人が来やすい図書館(スーパーの近く、タイアップも大事)
- 広い駐車場
- 休館日が月曜日だと困る
- 親子でくつろげる図書館、図書館は静かにしないといけないが、親が子に読み聞かせをするなど多少声を出しても OK な図書館があると良い。親と子のセットでお勧めの本などがあってもよい。
- 憩える場所。集えるところ。小さい子が遊べるところが隣接されているなど。本に触れるきっかけづくりとなる。
- 学習室が充実すると良い。(同案多数)
- 開館時間の延長(同案多数)
- 一人で気軽に立ち寄れるところだとよい。一人掛けもしくは二人掛けの机、椅子があると立ち寄りやすいし、パラパラ読んで借りていこうかなという気になる。

上記を取りまとめた『取組方法』

- ◎ 安全で安心して誰もが快適に利用できるよう、計画的な施設・設備の改修に取り組みます。
- ◎ 市民の安全を守るための防災・危機管理体制を強化し、地震等の災害や事件・事故等の危機発生時に適切な対応ができるよう、日頃から職員の危機管理意識を高める取り組みを行います。
- ◎ 中央図書館の抜本的な充実整備と分館の機能や役割分担を明確にし、中央図書館を核として地域の特性を生かした図書館運営が行える体制づくりを進めます。
- ◎ 市民参加型の図書館運営を推進し、地域コミュニティの活性化に努めるため、必要な本や情報などを利用しやすい環境を整え、講座室等の開放に努め、読書を愛する市民が集い、交流する場の提供を行います。
- ◎ 外国人や高齢者・障がい者・乳幼児などが利用しやすい優しい環境づくりに努めます。
- ◎ 来館するのが困難な方へのサービス充実を図るため、移動図書館（ハローブック号）の利用促進に努める。

Ⅲ 佐渡の宝（文化・歴史）を収集・保存・継承し、資料の充実した魅力ある図書館

【委員からの提案内容】

- 郷土資料等に市民がふれる機会の充実
- 利用者と資料の確かな出会いを保証する
- あらゆる世代の利用者の知識欲・向上心を満足させる
- 地域の情報拠点として、佐渡の郷土資料・古文書などの収集
- 郷土資料・行政資料の収集。提供
- 郷土愛を育む資料構成。
- 伝統・文化等の資料収集
- 佐渡の歴史や偉人等の郷土を学ぶ資料とシステム整備
- 世界的視点で過去・現在・未来を考える知の拠点整備
- 収集蓄積した資料を提供できる環境を整える
- 郷土資料の収集、保存、提供を行います。
- 佐渡金銀山、佐渡ジオパーク、佐渡農業遺産、朱鷺の資料の収集、保存、提供を行います。
- 市民一体の文化活動を支援します。
- 郷土資料の収集、整理、保存に努め、利用者の求める情報への的確な回答を迅速に対応する
- 郷土資料、歴史や昔話などをしっかり収集することは、若い人にとっても高齢者にとっても大事。
- 教材となる資料の広報や博物館との連携（されているるかもしれませんが）

上記を取りまとめた『取組方法』

- ◎ 文化財団等の団体や関係機関等の連携を図りながら各種事業の展開を行ないます。
- ◎ 佐渡の歴史や偉人等の郷土を学ぶ資料の収集、保存、提供を行います。
- ◎ 佐渡金銀山、佐渡ジオパーク、佐渡農業遺産、朱鷺等の資料の収集、保存、提供を行います。
- ◎ 郷土資料等に市民がふれる機会の充実や、収集蓄積した資料を提供できる環境整備を行います。
- ◎ 世界的視点で過去・現在・未来を考える知の拠点を目指し、利用者の求める情報への的確な回答を迅速に対応し、市民の生涯学習活動の支援を行います。

Ⅳ 生涯学習の支援と市民参画・協働を推進し、市民と共に歩み愛される図書館

【委員からの提案内容】

- 新しい教育実施間近の学校への支援
- 蔵書の充実(買い直し、新分野の雑誌購入等子どもにとっては学校図書室を超える魅力を)
- 資料の企画展開催(学校のカリキュラムに含わせてもらえると見学地点にできて嬉しい)
- アンケート結果を検討の上、図書館運営の見直しを行う
- 各世代向けの講座、講演会などの企画
- 地域施設・団体との連携
- 市民・ボランティアの育成と連携
- 図書館・図書室職員の質向上
- 親子で参加できるイベント開催
- ボランティアの協力
- 市民参加型の協力体制整備
- 市民との協議による図書館運営を推進し、地域コミュニティの活性化に努める
- 市民の課題解決のため必要な専門書やデジタル資料など幅広い資料や情報を提供し、暮らしに役立つ図書館を目指す
- 読書活動を支えるボランティアの育成と支援
- ご高齢の方たちと若い人たちとの交流の場としての図書館(独居老人の孤独感からの解消。核家族化が進む中での年長者に対するいたわりや思いやりの心を育てる。)
- 市民参加型の協力体制整備
- 市民のニーズに応え多様な本などの資料の充実を図ります。
- 生活と仕事に役立つ本や情報などの資料提供を行います。
- 市民一体の文化活動を支援します。
- 分館・分室はそれぞれの特色を持たせ、地域に密着した存在感のある施設とする
- 利用者の拡充に努めるとともに、『一日中図書館』のようなキャッチフレーズで飲食可能な市民の交流の場としてのスペースを確保する
- 視聴覚資料として、中央図書館でDVDを購入し、分館で名作映画の鑑賞会をするなど、図書館の入口を多く企画する
- 大活字本はいろいろな種類のものがあるとよい。(内容が古いものが多いので)
- いろいろな年代の人が来やすい図書館(スーパーの近く、タイアップも大事)
- 障害のある子、目の不自由な子のための拡大図書、耳が不自由な子のための聴覚資料、などがあるとよい。
- 憩える場所。集えるところ。小さい子が遊べるところが隣接されているなど。本に触れるきっかけづくりとなる。

上記を取りまとめた『取組方法』

- ◎ 読書活動を支えるボランティア団体や図書館を拠点に活動する団体等への育成と支援を行い、図書館機能を高めるほか、市民の交流拠点として、市民活動を支援します。
- ◎ 市民からの質問や読書相談に応え、子どもへの読み聞かせやブックトークなどの充実を図るために、専門性や知識向上のため、職員の研修を継続的に努め、図書館・図書室職員の資質向上を行ないます。
- ◎ あらゆる年代の市民が読書に親しみ、それぞれのライフステージにおいて学習できるよう、また多様化する市民の学習ニーズに対応できるよう資料の充実及び資料提供を行います。
- ◎ いろいろな年代の人が来やすい図書館を目指し、資料の「企画展示」の開催や、「おすすめ本」等の、本に触れるきっかけづくりを行う。
- ◎ 市民参加型の協力体制整備を構築するため、市民との協議による図書館運営を推進し、地域コミュニティの活性化に努める。

V 積極的な情報発信と市民要求・課題解決を支援する機能的なサービスを行う図書館

【委員からの提案】

- 島内のあらゆる市民が利用しやすいシステムの構築
- ネットや配送システムを使った貸出サービス
- アンケート結果を検討の上、図書館運営の見直しを行う
- レファレンスサービスの充実と利用促進
- 図書館利用の促進魅力ある事業、広報活動
- サービスネットワークの充実
- 一人一人の要望に応じるネットワークの充実
- 市内外のオンラインネットワーク
- 市民の課題解決のため必要な専門書やデジタル資料など幅広い資料や情報を提供し、暮らしに役立つ図書館を目指す
- 蔵書の検索や予約等をインターネットでできるようにする
- 雑誌、新聞などで最新の情報の提供に努めます。
- インターネット等による情報の提供に努めます。
- 職員の専門性の向上と経験の蓄積に努め、レファレンスの充実を図ります。
- 「ネットワークによる機能的なサービスが出来る図書館」
- 市内の図書館・図書室のネットワークを一層充実し、本などの資料の貸出・予約サービスを充実します。
- 読みたい本や雑誌、調べたい本等の資料を探しやすくする資料検索端末の充実に努めます。
- 県内外の図書館とのネットワークをより一層充実します。
- 借りた人による本の紹介 POP、ロコミによる「おもしろい」の情報が図書館で得られると良い。
- 新しい情報が常にあると良い。

上記を取りまとめた『取組方法』

- ◎ 市内の図書館・図書室のネットワークを一層充実し、レファレンスサービスの質を高めるとともに、「相互貸借サービス」「遠隔地返却サービス」等により、所蔵していない情報の提供機能を強化し、ネットワークによる機能的なサービスが出来る図書館とします。
- ◎ 読みたい本や雑誌、調べたい本等の資料を探しやすくする資料検索端末の充実に努め、本などの資料の貸出・予約サービスの充実を行ないます。
- ◎ 図書館のホームページや資料（パンフ）等さまざまな手段を活用して事業やサービスについて積極的に情報を発信し、佐渡市の広報活動として情報発信に努めます。
- ◎ 市民の課題解決のため必要な専門書やデジタル資料など幅広い資料や情報を提供し、暮らしに役立つ図書館を目指す。